

地域密着、
身近な話題を
体験取材!

まちかど

特派員だより

上平公園の花

上平公園で1〜5月に見られる主な花を紹介します。

最初に紹介するのは、サザンカとツバキです。たくさん植えられているので、3月下旬から春を呼びます。1月下旬から春を呼ぶ花、ウメが咲き始めます。中でもカンコウバイは、少女のように愛らしく人気があります。続いて香りの良いロウバイや赤いボケ、特徴のあるマンサクやアセビが咲いていきます。2月中旬には、北口から入って右側に1本だけあるカワヅザクラが、目を引くことでしょう。それを追いかけるように、派手なハナモモが咲くと、花の話題が盛り上がりま

す。3月、真っ赤なカンヒザクラに對し白いコブシが対照的です。ユキヤナギ、ハナカイドウ、サンシユの木もそれぞれにアピールしています。そんなとき、あっと思わせたのがソメイヨシノとそっくりのベニバスマモモです。ソメイヨシノは、それから1週間後に咲き、シダレザクラとともに、この広場を囲み桜の園を構成します。公園の桜は、人気があり、例年賑わいをみせています。ことしの3月29日には、満開の桜と雪のコラボがあり絶景でした。

4月、手入れの行き届いたツツジとサツキが、所狭しと咲き誇っていました。小さなカリンの花が控え目に咲く一方で、多目的広場では紅白のハナミズキが青空のキャンパスにダイナミックに描いた絵は、感動を与えてくれました。

また、珍しい花の木が2本あります。1本目は中国原産のハンカチの木(写真1)です。花は4月の下旬に咲きます。白いハンカチを広げたように見えることから、その名が付いたようで、花を見ると白く清潔で清々しく見えます。この花は香りに特徴がありませんので、ぜひご自分の嗅覚で体験してみてください。もう1本は、アメリカ原産のユリノキ(写真2)です。大正天皇が命名したとされ、高さ

が20メートル以上ある大木です。花は5月中旬に咲きます。大きな葉の陰で見過ごしやすですが、花を発見したときは色や形に満足感が得られると思います。そして5月、フジ、コデマリ、シャクナゲ、ベニカナメそしてバラの山があり、芝生広場の中央にバラの山が、300株のバラが植えられています。色とりどりのバラは美を競うように1カ月間たっぷり堪能させてくれました。

上平公園には花の木がたくさんあります。ぜひ、目の保養に行ってみてください。



写真1 ハンカチの木



写真2 ユリノキ

上平地区
くわがたけいぞう
鍛形 圭造さん



市民の情報交流スポット



アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



おいでください

- スキーツのつどい 10月17日(土)17:00~18:00、プラザ22 ④10月14日(火)までに白田④781-6139(20:00まで) **ひと言!** スキー経験者、女性大歓迎。親切丁寧に指導します。
- 認知症サポーター養成講座 10月29日(土)13:30~15:30、文化センター ④30人(先着順) ④10月28日(火)までに ④783-0077(18:00まで) **ひと言!** 認知症を理解しましょう。ご参加お待ちしております。

- 大人のための英会話講座 10月27日(火) 初級18:15~19:15・中級19:30~20:30、文化センター ④10人 ④5,000円 ④10月22日(休)までに 前田④090-6489-2803 **ひと言!** 外国人講師と楽しく学びましょう!

いきいきサークル

- コール・フレンズ 毎月第2・3(木)10:00~12:00、大谷公民館 ④月額1,500円 柳川④090-7824-6769(9~18時) **ひと言!** チョイ・ハモリ・コーラスでそろそろ声出しませんか。

- ホオレア フラ 毎月第2・4(金)13:30~15:30、畔吉集会所 ④月額2,000円 滝沢④090-3408-6297 **ひと言!** フラダンス初心者コースです。
- 中高年から始めるらくらくピアノ 毎月第2・4(木)9:00~10:30・10:40~12:10・12:30~14:00・14:10~15:40、春日記念会館 ④月額2,500円 坂口④777-3523 **ひと言!** 中高年対象のカナつき楽譜で「すぐ弾けた!」と大好評。



地域密着、
身近な話題を
体験取材!

まちかど

特派員だより

國嶋ライスファームは細腕ならぬ太腕繁盛記かも

「どろいんきよ」で知られる八枝神社の平方地区に代々続く農家「國嶋ライスファーム」は、健康プラザわくわくランドと荒川の間広がる広い水田地区などで水稲や野菜を作る兼業農家です。ご主人の國嶋隆幸さんはサラリーマンで(土)祝を中心に農作業を、奥さんの亮子さんは3男1女を育てながら、1年中、家事と農作業に汗を流しています。

手伝ったことはないです。実は農家に嫁ぐことはないと思っていました」と語りながらも、結婚25年以上になります。その間、農作業の合間に、県主催の「農業女子キャリアアップ講座」の2期生となり、農業そのものの知識を吸収すると同時に農業女子としての友人を作り、今では、平日の農作業全般ばかりでなく、農産物の販売先の選択・配達、地域の交流、同講座で習得したブログを保守し、

「販売もブログ開設も、とても楽しい」と言います。



川風に揺れている國嶋ライスファームの水田とサトイモ畑。遠望するは西貝塚環境センター



川越市に向かう開平橋から望む、上尾市の広大な水田地帯

※特別栽培米Ⅱ国が定めたガイドラインに基づき、農薬や化学肥料を基準値の50%以下で作られたコメ。

「販売もブログ開設も、とても楽しい」と言います。亮子さんは、「昨年10月の台風19号で田んぼが冠水し、その補修に全力投球しました。それで田植えが遅れたものの、家族や協力者の皆様のおかげで、ほぼ1カ月遅れの6月中に完了し、安堵しています」。ご主人は、「地域の農家から委託されている水田での特別栽培米(※)としてのコメ生産も、その水田で栽培した野菜のタマネギ、サトイモ、ヤツガシラなどを複数の地元のスーパーに出荷し、生産した物全てを地元で食べてもらえるように努めています。お米ばかりでなく、水をふんだんに吸収した根菜類の滑らかな果肉を味わって欲しいです」と、地元消費を強調します。

原市地区
やまぐちさとの
山口 悟さん



※「まちかど特派員だより」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮し、取材日を変更したため、今号に2本掲載しています。



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は9月号です。

⇒広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



市政ニュース 令和2年国勢調査

- 調査開始から100年なんです。今回はインターネット回答をしてみようと思います。(60代・男性)
- 漫画付きで読みやすかったです。調査書類が届き次第、早めに回答したいと思います。(20代・女性)

日本国内に住む全ての
人・世帯が対象となる調査
です。回答にご協力をお願い
します。



市政ニュース 9月は敬老月間です

- 9月は敬老月間の記事、ありがたく読ませていただきました。昨年は優待特典を利用する機会がありませんでしたが、こしは利用してみようと思います。(60代・男性)
- 9月は敬老月間で、上尾ではさまざまなイベントや優待特典があるのでとても良いと思います。(50代・男性)

高齢者の皆さんが、元気に楽しく
過ごしていただけるよう
応援していきます。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。